



## 7・8月の園だより

学校法人志賀学園  
松の実こども園  
令和4年7月1日

ミニトマトに黄色い花が咲き、あおいトマトの実に雨上がりのしずくがキラリと光って宝石のようです。緑のカーテンには朝顔や風船カズラ、すべり台前のプランターには1株でたくさんの花が咲くひまわりなど、ガーデニングクラブのお母様方と事務の青木先生、バスの中川先生が丹精込めて育ててくださっています。毎年、朝顔や風船カズラは種取りをしてお家に持ち帰っています。トマトの苗と一緒に、虫が付かないようにバジルの苗も植えてあります。リーダーの鈴木さんからご提案をいただきまして、トマトとバジルを収穫しましたら、小麦粉から生地を作ってピザ作りを予定しております。「ピザ食べたことあるよ。」「バイクで届けてくれるんだよ!」と、子どもたちも今から楽しみにしています。

また、猪瀬桃太くんのお家からお米の苗をいただきました。大國魂神社で田植えを経験し、脱穀した藁でしめ縄作りをしてきたそうです。早速、さくら組で青木先生と一緒に大きなタライに苗を植えました。稲穂が実る様子を身近で眺めながら、収穫を楽しみにしたいと思います。

すみれ組では、Jビレッジクラブチームの向山コーチと荒川コーチが来園して、サッカー体験教室が行われました。向山コーチは松の実こども園（旧：平第二幼稚園）出身で、現在たんぼぼ組担当の鈴木理香先生が担任でした。幼稚園時代の向山コーチは、優しくて運動神経抜群の男の子でした。今こうして、卒園生が地域に貢献しながら活躍している姿は、実に頼もしい限りです。子どもたちは、ゴールに向かって意欲的にシュートを決めようとしていました。目標に向かって頑張るその姿に、輝かしい未来を感じました。今後とも、皆様のご協力をいただきながら、いろいろな経験を通して子どもたちの成長につなげていきたいと思えます。

さて、もうすぐ七夕です。園では今盛んに笹飾りの制作活動が進んでいます。短冊には憧れや夢など願い事を書くことを伝えたところ「走るのが速くなりたい」「ピアノが上手になりたい」「消防士さんになりたい」と短冊に自分の思いを書き、園全体で笹飾り作りを楽しんでいます。今年の平の七夕祭りは、コロナ対策を行いながら開催されるそうです。さくら組では商店街にくす玉を飾る予定ですので、機会がありましたら是非ご覧ください。

そして、毎年恒例こども園の夏まつりも、全園児対象で開催します。少しずつ、コロナ禍前の活動を行っていかれたらと思っています。屋台やかき氷、ゲームやくじ引き、盆踊りなど、親子で日本の伝統行事をお楽しみください。

